

音楽の特別授業を行いました。

令和元年11月14日（木）、民族楽器の収集家である森眞一郎氏をお招きし、3年生の音楽選択者を対象に特別授業を行いました。

カリンバ、カホン、アンフロン、アフリカン太鼓といった、東南アジアやアフリカの伝統的な民族楽器の紹介と演奏法をご指導いただきました。



初めて見る楽器や音色に生徒たちは興味津々です。個別に指導いただき、アフリカン太鼓では合奏にも挑戦しました。



今後は、今回の授業でご指導いただいたことを中心に練習を続けていく予定です。

今後は、12月8日（日）に鯖江市誠照寺で開催される「誠市」で練習の成果を発表します。さらに、その場に参加いただいた方々に楽器の演奏法を生徒が教え、一緒に体験してもらう機会も提供することを予定しています。

音楽鑑賞講座を行いました

令和元年12月11日(水)、地域協働事業の一環として、地域で活動する音楽家3名の方に来校していただき、1年生2・4組の生徒を対象に音楽鑑賞講座を行いました。

来校いただいた講師の方は、声楽家ソプラノ/天勝まゆみ氏、フルート奏者/辻好氏、ピアノ奏者/嶋崎実紀氏です。日ごろの活動を教えていただくとともに演奏を聴き、地域の芸術活動について理解を深める授業をしていただきました。

和やかな雰囲気の中まずは自己紹介も兼ねて、音楽への情熱・日々の音楽活動への姿勢などを講義していただきました。

高校生の時は大学進学が目標であったこと、県外の大学卒業後は大好きな福井に戻って音楽を届ける仕事を選んだこと、音楽には力があると実感する中で皆さんにその力を知ってもらいたいと強く願っていることなど、生徒たちは興味深く聞き入っていました。



クラシックからポピュラー、時節柄クリスマスメドレーも交えて計7曲を演奏して頂きました。生徒は、曲名を聞いただけではピンと来なかった曲も演奏が始まると「あ、知ってる！」と目を輝かせたり、自然と体でリズムを取ったりと各々楽しそうに聴き入っていました。



“譜捲り”という仕事があることなど、社会に出てからの選択肢が未知数に広がっていることも感じていた様です。



ピアノの流れる様な心地良い伴奏、フルートの温もりや潤いを感じる旋律、そしてソプラノの伸びやかな朗々とした唄声、とても贅沢な時間を過ごし、最後に生徒代表より「生き生きとした姿が印象的、音楽の楽しさ大切さを改めて感じました」と感謝の言葉が述べられました。

民族音楽の発表を行いました！

令和元年12月8日（日）、鯖江市誠照寺で毎月一回開催されている蚤の市「誠市」において、3年生音楽選択の生徒が民族音楽の練習成果を発表しました。



大勢の観客を前に緊張した様子でしたが、練習の成果を発揮しようと頑張る姿が印象的でした。耳慣れない音色を聞いた観客からは、「こんな音ができるんだ」「あんな風に演奏するのか」といった声もあり、生徒の演奏が終わるたびに温かい拍手が送られました。



鯖江高校で地域協働事業が本格化し、地域の方に本校にお越しいただく機会が増えてきました。そんな中で、今回は逆に、音楽選択者が地域に出て行って日頃の授業の成果を発表するという、貴重な機会となりました。これからは、音楽に限らず、生徒が地域で活躍する機会を増やし、鯖江高校の地域協働事業、そして鯖江市を盛り上げていきたいと考えています。



数学の特別授業を行いました！

令和2年1月28日（火）、2年2組の生徒を対象に、福井銀行様と連携した数学の特別授業を行いました。

「数学B」で学習した数列が、実際の生活のどのような場面で出てくるのかを知ってもらい、数学への興味関心を高めてもらうことを意識した特別授業でした。

最初に、銀行の業務について、銀行がお金を世の中のお金を回していることを、様々な例を示しながら説明していました。

その後、「金利」の話題に入り、「複利」などの金利の仕組みを理解するのに等比数列を使うことを学びました。また、ローンを借りる時に必ず問題となる「元利均等返済」と「元本均等返済」の違いについて、等差数列と等比数列との違いを使いながら学びました。

数学で学んだことが、実際の生活にどのように活用されているのか理解するよい機会となりました。

また、福井新聞、NHK、丹南ケーブルテレビなどのマスコミの取材も入り、ニュースにも取り上げられ、本校の地域協働事業をアピールする機会となりました。



第2回運営指導委員会、ならびに公開授業を行いました

1. 公開授業

令和2年2月14日（金）、地域との協働による高等学校教育改革推進事業第2回運営指導委員会、ならびに公開授業を行いました。

5限目の授業を公開授業として、運営指導委員の方々に参観していただきました。1年生は新聞記事の読み合わせ、2年生は進路に関する学習のクラス発表会を行いました。



各学級のグループ学習や個人でのプレゼンテーション発表を行い、運営指導委員の方々にさまざまな観点・角度から参観していただきました。

2. 第2回運営指導委員会

公開授業に引き続き、第2回運営指導委員会を開きました。



まず本校事務局より今年度の取組みや次年度の予定などについて概要報告を行い、続いて運営指導委員の皆様からそれぞれの立場での指導・助言をいただきました。

そこでは下記のようなご意見が出されました。

- ・地域協働を来年度は全ての教科で絡めるというのは非常に重要なポイント。少ない授業時間の中で、いかにそれぞれの活動を結び付けるか。
- ・生徒に課題を与えるのではなく、生徒の興味関心を引き出し、探究させることが大切である。
- ・発表をしたら相手の意見を求める姿勢をもち、討論をしていくことが重要である。
- ・地域の課題を自分の課題と捉え、当事者意識をもつことが必要である。
- ・地域の課題を追求すると同時に、他地域を知ることも重要である。

今後、これらのご意見を取り入れながら、地域協働事業が充実したものになるよう、取り組んでまいります。